

会 議 要 旨

会議の名称	令和3年度第2回川越市地域包括支援センター等運営協議会
開催日時	令和3年10月27日(水) 14時30分 開会 ・ 15時15分 閉会
開催場所	ウエスタ川越 多目的ホールA・B
会長氏名	齊藤会長
出席委員氏名	大塚副会長、今野委員、岡持委員、渡邊委員、酒井委員、船津委員、近内委員、柴委員、山田委員、大友委員、柴崎委員、夏目委員 (12名)
欠席委員指名	岡野委員、師岡委員 (2名)
事務局職員氏名	福祉部 近藤部長 介護保険課 奥富課長 健康づくり支援課 佐藤課長 地域包括ケア推進課 富田課長、渡辺副課長、内藤副主幹、小山主査、小澤主事 福祉相談センター 後藤所長 (9名)
オブザーバー	川越市地域包括支援センターキングス・ガーデン 安原氏 〃 小仙波 渡邊氏 〃 連雀町 石井氏 〃 よしの 寄藤氏 〃 たかしな 原島氏 〃 みずほ 佐々木氏 〃 だいとう 赤沼氏 〃 かすみ 佐波古氏 〃 みなみかぜ 高橋氏 (9包括9名)
配布資料	1 次第 2 委員名簿 3 資料1-1 令和3年度上半期(4月～9月)川越市地域包括支援センターの事業について 4 資料1-2 地域包括支援センター事業の状況について 5 資料2 地域包括支援センターの公正・中立の確保に関することについて 6 資料3 福祉相談センター令和3年度上半期実績 7 資料4 地域包括支援センター運営状況に係るヒアリングについて

	<p>8 資料5-1 地域包括支援センターの施設名称の変更について</p> <p>9 資料5-2 地域包括支援センターの施設名称変更案について</p> <p>10 資料5-3 地域包括支援センターの設置状況</p> <p>11 資料5-4 川越市地域包括支援センターの変遷</p> <p>12 資料6 予防給付ケアプラン・介護予防ケアマネジメント委託居宅介護支援事業所の承認について</p> <p>(当日配布資料)</p> <p>13 川越市地域包括支援センター・事務局名簿</p> <p>14 参考資料 地域包括支援センターの開設時間の変更について</p> <p>15 チラシ ご活用ください!!地域包括支援センター</p> <p>16 チラシ 福祉総合相談窓口</p>
--	--

議 事 の 経 過

	<p>1 開会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 諮問</p> <p>4 報告</p> <p>・傍聴人の確認<傍聴人なし></p> <p>(1) 令和3年度上半期(4月～9月)川越市地域包括支援センターの事業について</p> <p>①地域包括支援センター事業の状況について</p> <p>事務局 【資料1-1、資料1-2】を基に事務局より説明する。</p> <p>・意見、質疑なし</p> <p>②地域包括支援センターの公正・中立の確保に関することについて</p> <p>事務局 【資料2】を基に事務局より説明する。</p> <p>・意見、質疑なし</p> <p>(2) 令和3年度上半期(4月～9月)川越市福祉相談センター相談実績について</p> <p>事務局 【資料3】を基に事務局より説明する。</p> <p>・意見、質疑等</p> <p>委員 資料3相談件数の年代別内訳の中で10代以下が1名いるが、相談内容と、年齢を話せる範囲内で教えて欲しい。</p> <p>事務局 主に認知機能の低下があり会話が難しくなった高齢者と、10歳代の孫がいる家族からの相談に対応した。</p> <p>会長 相談件数の内訳として「10代以下」の表記はわかりにくい。10歳代の表記がよい。</p> <p>事務局 表記について見直したい。</p> <p>会長 今回の新型コロナウイルス感染症の影響で認知症の方が増えていると全国のデータにもあるので、今後も認知症の相談に対応して欲しい。</p>
--	---

事務局	<p>(3) 川越市地域包括支援センターの運営状況に係るヒアリング結果について</p> <p>【資料4】を基に事務局より説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見、質疑なし
会長	<p>上半期の運営状況について、川越市地域包括支援センターからもコメントをお願いしたい。</p>
オブザーバー	<p>(包括)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問による相談が増え、防護服を着用しながら対応した。 ・コロナ禍による長い自粛期間のため活動を中止していた自主グループが、そのまま解散してしまったことがあった。一方で、再開の声も聞かれている。 ・ヒアリングでは、市が詳しく聞き取りをしてくれた。
会長	<p>ヒアリングは毎年1回実施しているが、年2～3回できるとリアルタイムで状況を把握できて良いのではないかと思う。</p>
<p>5 議 事</p>	
事務局	<p>(1) 川越市地域包括支援センターの施設名称の変更について</p> <p>【資料5-1、資料5-2、資料5-3、資料5-4】を基に事務局より説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見、質疑等
委員	<p>名称変更についての意見ではないが、担当圏域の範囲を示す表現として「支会」や「圏域」という表現は、市民に定着した表現か疑問である。担当圏域内の全ての町名の記載は難しいと思うが、担当圏域の範囲を示す表現方法を検討して欲しい。</p>
事務局	<p>今回の意見を踏まえて、今後検討していく。</p>
会長	<p>市としては資料5-2変更案3が良いと考えているようだが、川越市地域包括支援センターには説明しているのか。</p>
事務局	<p>資料5-2変更案については、これまでに川越市地域包括支援センターに示して意見を聞き、概ね了解を得ている。事務局としても悩むところではあるが、資料5-2変更案3が良いと考えている。</p>
会長	<p>市民センターの名称は、どのようにつけているのか。</p>
事務局	<p>本庁管内には市民センターはないが、出張所管内には市民センターがあり、支会の名称が使用されている。</p>
委員	<p>資料5-2変更案3「川越市地域包括支援センター中央にし」「川越市地域包括支援センター中央ひがし」の表現がわかりにくいと感じる。設置場所の地名が入っている方が、市民には親しみが持てるのではないかと思う。名称については、統一感を持たせることと親しみをもちたせることの両</p>

	立は難しいと感じている。
会長	川越市地域包括支援センターの名称には統一性がない。名称変更のタイミングとしては、今が良い時期だと考える。「川越市地域包括支援センター中央にし」「川越市地域包括支援センター中央ひがし」が分かりにくいとの意見はあるが、変更案3の考え方で検討を進めることでよろしいか。
委員	異議なし。
委員	資料5-2 変更案3の名称変更については、川越市地域包括支援センターみなみかぜが「川越市地域包括支援センターにし」に変更すると、「霞ヶ関西公民館」の近くにあると連想する可能性がある。
会長	分かりやすさを重視するのであれば地名をつけることになるが、地名を名称につけると、そのエリア外に移転した場合に再び名称変更する必要が生じてしまう。将来的に移転した場合のことも想定すると、東西南北で名称を示す方が良いと考える。
会長	名称変更することについては了解としてよろしいか。
委員	異議なし。
会長	今までの議論をまとめると、事務局でもう一度検討し、大きく地域を捉えた、しかも市民に親しみが持てる名称にして欲しいと言うのが委員の共通意見である。この方向で名称変更することでよろしいか。
事務局	その方向で再検討する。
会長	今まで馴染みのある名称を変更するので、変更すること自体が難しい。名称変更後もしばらくの間は旧名称を併記するなど、市民の視点でわかりやすい表記が必要だと思う。
事務局	パンフレットには旧名称も併記するなど、名称変更後の表記の仕方を検討する。
会長	本日の意見を踏まえて会長一任としていただき、今後会長、副会長、事務局で調整することでよろしいか。
委員	異議なし。
事務局	(2) 予防給付ケアプラン委託居宅介護支援事業所の承認について 【資料6】を基に事務局より説明する。
	・意見、質疑なし
事務局	6 その他 【参考資料】を基に事務局より説明する。
会長 オブザー バー	川越市地域包括支援センターから現状報告をしてほしい。 (包括) ・コロナ禍で、別居している家族が親の状態変化に気づくのが遅くなったり、引きこもりによる筋力低下で介護保険の申請に至るケースが増えた。

事務局	<ul style="list-style-type: none">・感染対策をとりながら少人数、集合型の事業を企画・実施している。・オンラインを活用した教室を企画・実施し、繋がる方法はいろいろあることを実感している。・担当地区により活動に差があるため、活動が停滞気味な地区に力を入れて介入をしている。 <p>次回の開催は2月ごろを予定している。詳細は決まり次第連絡する。</p> <p>7 閉 会</p>
-----	--